

穂 学

平成29年度

広州日本人学校学校便り

[No. 6]

平成29年8月24日(木)

発行責任者 教頭 渡邊美佐子

「充実」した2学期を

校長 丸本 亙

1ヶ月間の夏休みも終わり、2学期が始まりました。日本では、「猛暑日」と言われる35度を超える日が続いたり、集中豪雨で川が氾濫して大きな災害が起こったりしたようですが、広州では例年のごとく蒸し暑い夏が続いています。そんな中でも元気に活動していた様子の子どもたちが学校に戻ってきました。始業式では、一番長い2学期。4ヶ月間を「充実」をテーマに頑張ってくださいと話しました。日々充実した活動ができるよう応援していきたいと思えます。

中国国内の世界自然遺産としても知られ、美しい湖が多く点在する四川省にある九寨溝で大きな地震がありました。被害は大きくならなかったようですが、10数名の方が亡くなられたと聞いております。夏休み中で、広州日本人学校に通っているお子様方の家庭でも旅行に行かれている方が多く心配しましたが、幸い事故に巻き込まれた方はいなかったようで安心致しました。しかし、湖の底に地割れができ湖の水が抜けてしまったところも有り、美しい自然が破壊されてしまったと聞いてとても残念に思っています。

さて、夏休みには普段出来なかった活動ができたでしょうか。それぞれの思いで過ごした夏休み。この夏に培った力を、9月以降の学習や運動に役立てて欲しいと思っています。2学期には、中学部2年生の北京への修学旅行、中学部1年生の深セン宿泊学習、小学部5年生の中山宿泊学習が予定されています。学校とは違う場で、学級や学年の友だちと一緒に過ごし、学習したり友好を深めたりできる大切な場です。下見をしてきた先生方に情報をもらって、自分たちなりの宿泊学習を作り上げられたら、きっと思い出に残るものとなることでしょう。どんな活動ができるのか私も楽しみにしています。また、10月末には学習発表会が予定されています。各学年、今まで培ってきた学習の成果を、自信を持って発表してくれることと思います。昨年度の学習発表会では、どの学年も力作で大変素晴らしい発表ができていました。今年の学習発表会も、みんなで力を合わせて「充実した」取り組みとなることを期待しています。

暑い日はまだまだ続きそうですが、着実に少しずつですが過ごしやすくなってきています。子どもたちも、夏休み前の学校での活動と夏休み中の家庭での取組を上手に組み合わせて、この2学期にしっかりと実を結び、「充実した学校生活」を送ることができるよう学校全体で支援していきたいと思っております。

今後とも、学校に対するご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。